



在京古高同窓会会報
第65号

〒352-0031
新座市西堀2-17-37
在京古高同窓会事務局

☎・FAX (042) 494-1598
URL: <http://www.kyogohokai.com>
Email: skyoji@jcom.home.ne.jp

発行責任: 大友 文博
編集長: 亀井 明
印刷: (株) ケーヨー

みんなで

また会いましょう

会長 鹿野 軍勝



皆さん、その後いかがお過ごしでしょうか。お元気でつつがなくお過ごしのことと祈りを込めて願っているところです。何しろ新型コロナウイルスの感染拡大で、思うように人も会えずの日々が続いている状況では、またお会い出来る日を気長に待つしか仕様がありません。

今年の総会は、残念ながら取りやめとさせていただきます。また、今年役員改選の年に当たっていますが、とりあえずあと1年は今の陣容で続けさせていただきます。

さて、新型コロナウイルスの嵐が世界中を荒らしまわっています。色々な変化も起きているようです。身近なところでは、風邪の季節でもなく6月だというのに、ほとんどの人がマスクをかけています。近くのスーパーでは、距離を開けるようにとのアナウンスが流れています。

分散登校や時差出勤、在宅勤務も試されているようです。他方でアルバイトが無くて、あるいは仕事が無くて困っている人が大勢出

ています。

国と国との付き合い合い方にも変化が起きている。今は我が国を含め、多くの国で入国制限が行われ、人の往来が大きく減っています。貿易量も落ちています。

以上のような状況が元の状態に戻るのはいづ頃なのでしょう。か。それとも戻らないのでしょうか。既に新型コロナウイルスの「ピフォー」と「アフター」が論じられています。ある記事では、長時間満員電車に乗って通勤していたBC（ピフォー・コロナウイルス）時代からAD（アフター・ドメスティケーション、家庭に慣されたの意味か？）時代への変化として軽く描かれています。

いづれにしても、ワクチンや治療薬が開発され、人々の不安が取り除かれて、初めて新しい姿が見えてくるのでしょうか。

話は変わりますが、中国は我が国の隣国で付き合いも多い国です。最近の中国の事で気にかかる点に触れさせてもらいます。新型コロナウイルスの感染経路の問題はさておき、感染情報を出し惜しみ、気に食わない国への露骨な揺さぶり、香港への締め付け、などは気になります。

大国が余りに大国ぶるのは、見ていて余り気持ちのいいものではないです。しかもそれを中国の外交官が世界各地で意気揚々とやっているのは驚きです。（驚くことではない、それが彼らの本性なのだからと影の声）

在京同窓会メモ

- ・会計年度は4月～翌3月、年会費は2,000円です。振り込み用紙が同封された方は会費納入をお願いします。
- ・会の健全運営のため、賛助金のご協力をお願いします。
- ・次回会報第66号は2021年1月1日発行予定、原稿は常時受付。

最後に、米国の黒人に対する白人警官の余りに残酷な取り扱... 結局は死亡する...に見られる黒人差別に対する抗議デモに触れざるを得ません。

黒人差別の問題は、根が深く、貧困の問題のみならず、このころの偏見にも根差す事柄のようです。昔話をします。ロスアンゼルス

にいた92年に、白人警官による黒人殴打事件をきっかけとして、黒人差別に反対する大勢の人が警察本部を取り囲み、放火や略奪に発展した暴動に出くわしたことがあります。家に帰れず、4日間事務所に寝泊まりして対応に当たったことを思い出します。

その時の状況は、ロス市警の1千人ではどうしようもなく、州兵4千人を投入しても間に合わず、海兵隊などさらに4千人を投入してやっと事態の鎮静化を図ることができたと言われています。何しろ消防者が消火する傍らから放火が行われ、危険なので警察の護衛が無ければ消火活動が出来ないありさまでした。

店から略奪した物を自分の車に積んでいる姿もテレビに映し出されていたのですが、多くの人は「命に係わる事でないから」と比較的冷静に受け止めていたのが印象に残っています。

なおその後、黒人、特に若者の就業機会を増やすべく職業訓練（自動車修理工など）が行われ始め、日本企業も貢献したことを付け加えさせていただきます。コロナも

デモ騒ぎも早く収まってほしいものです。収まれば、年明けにでもお会いできるでしょう。

ごあいさつ

古川高等学校長 澁谷 貴彦



在京古高同窓会のみなさま、お元気でいらつしやいますでしょうか。1月に上野精養軒で行われた旧古川市内四校関東同窓会『新年の集い』に参加したのが、もうずいぶん前のことのように感じられます。

新型コロナウイルスの流行の影響により、今年度は定時総会も中止との由、みなさまにお目にかかれぬことを私も大変残念に思っておりますが、まずはおひとりおひとりのご無事を願っております。

さて、みなさまには、コロナ禍と呼ばれる中で本校の状況をご心配いただいていることに改めて感謝申し上げます。現時点（6月初旬）では、幸いなことに生徒・保護者・教職員の感染の報告はありません。

2月下旬に出された全国一斉の急な臨時休校措置を受け、本校では3月1日の卒業式は卒業生と教職員のみで実施しました。翌2日からは臨時休校となり、少し遅れて3月27日に修業式を実施しました。

そのような中、卒業生にとつては落ち着かない環境での大学入試になったわけですが、昨年度の進路状況としては、国公立大学79名

（昨年は74名）の合格者を出すなど、例年とあまり変わらぬ実績となりました。

東京方面の大学としては、現役生としては早稲田大に1名、青山学院大に2名、東京理科大に2名などが進学しております。ただ、大学の授業が実施されず、いまだ地元にとどまっている卒業生も少なくないと聞いております。

また、新入生240名の入学式も新入生と教職員のみで実施しました。

4月8日の始業式・入学式後は学習課題の提示やメール・電話による質問への対応などを主に実施し、あわせて各学年とも数日の分散登校を行ってきましたが、計約3か月の臨時休校を経て、6月1日によりやく学校再開の運びとなりました。今後は日々の感染防止に努めつつ、日々の教育活動に当たってまいります。

今回の新型コロナウイルスの流行により、改めて何を重んじ、どのように生きるべきかを真剣に考えた生徒たちは多いと信じております。生徒たちのひとりひとりが、古高生として自らの進むべき道をしっかりと選び取り、次の社会を背負っていきけるよう、本校としては支援をしてまいります。

在京同窓会のみなさまにおかれましては、今後とも本校に思いを寄せてくださいますよう、よろしくお願いいたします。

2020年度在京古高同窓会定時総会・懇親会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年6月に行う同窓会の総会及び懇親会を今年度は中止いたしました。

通常、総会で決議する議案につきましては、会員の皆さまに議案を送付いたしておりますので、その回答結果で決議いたしますのでよろしくお願いいたします。

本部同窓会事務局日より

蛭雪 第65号に 寄せて

古川高校同窓会 会長 伊藤 貞嘉



新緑が大変美しい季節になりました。在京古高同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

今年は新型コロナウイルス流行のため、東京同窓会も中止なり、皆様とお会いできないのを大変残念に思っております。社会全体の力で、この危機を早くの乗り越え、来年には皆様にお会いできるものと期待しています。

このウイルスは世界規模の視点から、人類と人類社会の在り方に挑戦し、人類の英知を試しているかのようです。すなわち、「我々は、科学技術や知識にとどまらず、倫理観や価値観を勘案した総合的で賢明な判断に基づく行動を取れるか」という命題を突き付けられているのだと思います。人類社会の大きな転換期になるかもしれません。

皆様の古川高等学校並びに同窓会に対するご支援に心から感謝いたします。お陰様で、古高サポーター基金も設立され、また、独自のホームページも開設しました。我々同窓会も、母校古川高校と我々同窓会の発展のために、お互いの連

携と親睦を密に行いましょう。本年2月9日に行われました、私の「紫綬褒章」受賞の祝賀会には鹿野軍勝同窓会長等のご出席をいただきました。この賞を受賞できたことは望外の喜びであります。私が、医学研究者、または、東北大学の研究担当理事(経営陣)として上げた業績は、私自身の能力をはるかに超えています。

私を支援してくださった方々の賜物です。一言では言い表わせませんが、私が必至で課題に立ち向かっている時に、いつも、多くの方々が様々な形で助けてくださいました。技術的な面でも精神的な面でも。課題に立ち向かう僕に、それぞれの経験に基づいて、一筋の光を与えてくださったのが、私が出会った素晴らしい人々です。この人々に共通するのは「大義がある、純粋である、次世代の面倒をよく見る、人を大切にする、知識欲があり活動的である、そして、社会人としての視点が高いこと」でありました。

今回のコロナウイルスの感染拡大は戦後最大の危機と言われていますが、コロナが収束した後には、また、新たな世界が築き上げられることでしょう。ワクチンや治療薬の開発も格段に進歩して、早く事態が収拾することを願っています。しかし、今後もこのような新しいウイルスが出現することは間違いなく、その対策の問題は避けて通れないことです。

どんな社会でも大切なことは、自分以外の他の人を思いやる心です。それは、もちろん家族であり、ましよう、仲間でありましよう、同志でありましよう、地域の人でありましよう、日本人でありましよう、人類でありましよう。各人が立った位置により見える景色

は違うかもしれませんが、大切なことは愛情と絆です。同窓会は「愛と絆」に基づいて成り立っています。母校古高に愛情をもつて、発展を応援していきたいましよう。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念しております。

(昭47年卒)

近況報告

事務局長 遠藤 直樹



今年は過去に例が無いほどの暖冬となり、古高のグラウンドには積雪を見ることがほとんどない穏やかな冬となりました。しかし新型コロナウイルス感染拡大による安倍総理大臣からの休校要請で、3月2日から学校には生徒の姿が見ることのできない風景が約2ヶ月続いています。私的には生徒がいらない学校の存在価値はいったい何だろうと考えさせられる時間が続いています。

そんな中、令和になって初めての卒業式が3月1日に卒業生と教職員だけで行われ、235名の卒業生が巣立っていきました。生徒の保護者や在校生、来賓のいない広い体育館に、間隔を広くとった会場での卒業式は寂しい雰囲気であったことは否めませんでした。しかしながら、何かと制限が加えられた式の最後に卒業生全員でのレミオロメンの「3月9日」の合唱は忘れるこのできない感動的なも

のとなりました。235名の卒業生は、今回の卒業式を忘れること無く次のステージで活躍してほしいと切に願っています。

また、入学式も4月8日に行われました。放送による形式での式となり、新入生は各担任から呼名され、校長よりそれぞれの教室で入学を許可されました。入学式を終えた翌日からまた休校措置の延長ということで、新たな期待を胸にしているであろう新入生もとても不安な毎日を過ごしていることと思われまます。

学校行事も延期、中止の危機にさらされています。当然のことながら1年生の登竜門である応援練習もメドが立っていません。また恒例行事の築高定期戦の実施も不透明です。

高校スポーツの頂点である高校総体も地区予選が中止に追い込まれ、県総体はじめインターハイも見通しは立っていません。いったい今年一年の高校生活はどうなるのだろうか、全く光が見えない4月になっていきます。

3月に卒業した71回生の進路状況ですが、国公立大学79名合格という結果でした。

特筆すべきこととして、浪人生で久しぶりに難関大の東京工業大学1名や東北大5名(含薬学部)の合格者を出すことができたことです。最近では現役合格を優先する生徒や家庭が増えてきており、どうしても安全志向で難関大にチャレンジしない生徒が増えてきています。最後まで高い目標を持ち、努力を継続し、合格を勝ち取ったことは後輩へ強いメッセージになったのではないかと思います。

また昨年度から新たな事業として「古高サポーター制度」を導入しましたが、お陰様で延べ300口を超えるご支援がありました。

この篤志は在校生との奨学金と台風19号での被災生徒のお見舞い金、生徒会活動補助として使わせていただきました。

サポーター基金の会計に関しまして、古高同窓会HPに掲載する予定でございますので是非ご覧いただきたいと思ひます。加えて今年度以降のご支援をお願い致します。

最後に本年度の本部同窓会総会は8月9日(日)に大崎市古川の「グランド平成」で開催いたします。本年度は古高同窓会創立110周年記念にあたる年となり、古高OBによる音楽演奏会を盛大に実施することとしております。新型コロナウイルスの可否を迫られる場合もあります。その際はHPでお知らせしますのでよろしくお願ひ致します。

最後に在京古高同窓会会員の皆様が、新型コロナウイルス感染することないようくれぐれもご健康に留意されることをご祈念いたします。(昭61年卒)

東京蛭雪賞

今年度の3月1日の卒業式は新型コロナウイルス感染防止のため卒業式出席者は先生方と卒業生だけの簡素な会となり父兄や下級生、同窓会からの参加は無くなりました。

このため例年、卒業式で在京同窓会長の挨拶とともに東京蛭雪賞の記念品を生徒会・クラブ活動等生活全般に渡り功績のあった生徒会長と応援団長へ会長から直接授与していましたが今年はこの授与がなくなりました。代わりに前日の同窓会入会式で授与ということであり、故郷在住の大友より生徒会長の菊地美希さんと応援団長の高橋昂大君に東京蛭雪賞を授与いたしました。

今年度は受賞者との記念撮影もありませんでしたが、生徒会長の菊地美希さんは、古高始まって初めての女子の生徒会長で古高も時代が変わっております。

しかし菊地さんや応援団長の高橋君の御礼の言葉にもあります。お二人とも与えられたミッションに対して挑戦し、しっかりとその責務を果たすという強い気持ちに感動致しました。昨今、権利ばかり主張し義務を果たさない風潮が強いですが、我が母校のお二人のお気持ちはご父兄や先生方のご指導の賜物と思っております。

(昭42年卒 大友 文博)

よひびびびびび
生徒会長 菊地 美希

東京雪雪賞を知ったのは、二年前の卒業式。受賞する先輩の背中はとても大きく、格好良かったことを覚えております。そして今、自分も後輩たちの道標となっている良いなと思います。

「古高初の女子生徒会長」

始めは全くプレッシャーを感じていませんでしたが、古高初の女子生徒会長としての自分の活動が古高生の未来を左右するかもしれないと気がついた時、大きな責任感が芽生え、緊張感を持つようになりました。

真剣に考え、全力で活動するようになればなるほど、悩みも増えていきました。しかし、全力であることが格好良いと思わせてくれた同級生、定期戦勝利にむけて共に闘魂を燃やし、奮闘した応援団、うまくいかない辛さや大きな喜びを一緒に分かち合った生徒会執行部：たくさんの人から勇気をもらい、支えていただいたおかげで乗り越えることができました。最高の仲間にも恵まれた私は本当に幸せ者でした。たくさんさんの経験か

ら学んだことを胸に、これまで支えてくださった方々に恩返しができるようにこれからも精進を続けていきます。

最後になりましたが、このような名誉ある賞を頂戴することができ、大変嬉しく思います。本当にありがとうございます。

御礼の言葉

応援団長 高橋 昂大

この度は、東京雪雪賞を贈呈して頂き有難うございます。この名誉ある賞を受賞でき、とても光栄です。

これまでの人生を振り返ると、私は周囲の人に恵まれていると常々感じます。私の周りには、私がやりたいことを応援してくれる家族や先生がいて、辛いことも一緒に乗り越えてきた仲間がいます。

私の才能なんてものとはとてもちっぽけなものです。それでも私に期待を寄せてくれる人がいました。苦しい時の私を突き動かした原動力はいつも、支えてくれる人への感謝の気持ちでした。とても感謝してもきれません。私はこの思いを忘れず、一生をかけて私の成長と共に恩返ししていきたいと思っています。

私の座右の銘は「反省しても後悔しない人生」を送ることで。挑戦し続け、成功も失敗も自分の糧にし、自分の生き方に誇りを持つて人生にしたいと思っています。古川高校で過ごした濃密な挑戦だらけの三年間は、間違いなく私を大きく成長させてくれました。応援団長としての責務を全うできたことを誇りに思います。名門古川高校の名を背負える大きな男になれるように日々精進致します。今後ともお力添えの程をお願い致します。

2019年度進路状況

国立大 68名 (新卒57名+既卒11名)

大学	学 部	男	女	過卒	計
帯広畜産	畜産	1			1
北見工	工	1			1
北教大函館	教育	1	1		2
弘 前	人文社会	1	1		2
	教育	1	1		2
岩 手	工	3	3		6
	人文社会	2	2		4
	教育	1	1		2
東北	理工	11	11		22
	文	1	1		2
	理			2	2
	工				1

大 学	学 部	男	女	過卒	計
大 学 北	医	1	1		2
	薬		1		1
宮城教育	教育	3	2		5
	理工	1	1		2
山 形	人文社会	1	3		4
	地域教育	1	1		2
	理	2			2
	工	3			3
	医	1	1		2
福 島	人文社会	1	1	1	3
	農	1			1
宇都宮	工	2			2

大 学	学 部	男	女	過卒	計
茨 城	理	1			1
筑 波	社会国際	1			1
千 葉	教育		1		1
東京工業	工学院		1		1
横浜国立	経営	1			1
新 潟	法	1	1		2
	人文		1		1
	経済科	1			1
長岡技科	工	1			1
京都教育	教育	1	1		2
岡 山	工		1		1
合 計		41	16	11	68

公立大 24名 (新卒22名+既卒2名)

大 学	学 部	男	女	過卒	計
はこだて未来	システム	2	1		3
	経済	1			1
岩手県立	社会福祉	1	1		2
宮 城	ソフトウェア	2	2		4
	事業構想	4	2		6
	看護	4	4		8
	食産業	1	1		2

大 学	学 部	男	女	過卒	計
秋田県立	生物資源	1	1		2
	システム	1			1
高崎経	地域政策	1	1		2
長野県立	グローバル	1	1		2
島根県立	総合政策	1			1
合 計		11	11	2	24

私立大 395名 (新卒366名+既卒29名)

略農学園	獣医	1			1
	獣医保健看護	1	1		2
弘前学院	社会福祉	1	1		2
盛 岡	文	2	1		3
石巻専修	人間	1	1		2
	理工	5	5		10
仙 台	体育	1	1		2
	英文	2	4		6
東北学院	歴史	2	2		4
	総合人文	2	2		4
	教育	1	2		3
	法	16	2	1	19
	経済	20	1	21	41
	経営	8	5	13	26
	教養	12	11	23	35
	工	41	4	45	86
東北工	工	23	5	1	29
東北福祉	ライフデ	3	1		4
	総合マネ	3	1		4
	総合福祉	14	7		21
	教育	5	5		10
	健康科学	2	10		12
東北医薬	薬	3	2		5
宮城学院女子	学芸	8	8		16

宮城学院女子	現代ビジ	1	1		2
	教育	5	5		10
	生活科学	4	4		8
仙台白百合女	人間	9	1	10	20
東北文化学園	科学技術	1	3	1	5
	医療福祉	5	5		10
尚綱学院	心理教育	2	3		5
	人文社会	6	2		8
	健康栄養	1	1		2
	デザイン	1	1		2
東北芸術工	デザイン	1	1		2
郡山女子	家政	1	1		2
獨協女	看護	2	2		4
白 鷗	法律	1	1		2
埼玉医	保健医療	1	1		2
城 西	経済	1	1		2
文 教	文	1	1		2
	教育	1	1		2
江戸川	メディア	1	1		2
神田外語	外国語	1	1		2
淑 徳	看護栄養	1	1		2
千葉工	工	1	1		2
	先進工	1	1		2
千葉商	国際教養	1	1		2

秀 明	学校教師	1			1
青山学院	コミュニ	1	1		2
	社会情報	1	1		2
桜美林	健康福祉	1	1		2
学習院	文	1	1		2
北 里	看護	1	1		2
	海洋生命	1	1		2
工学院	工	1	1		2
国士館	体育	1	1		2
駒沢女子	看護	1	1		2
芝浦工	工	1	1		2
白百合女子	人間総合	1	1		2
聖心女子	現代教養	2	2		4
成 城	法	1	1		2
専 修	文	1	1		2
	経営	1	1		2
	商	1	1		2
	法	1	1		2
大東文化	経営	1	1		2
中 央	商	1	1		2
	経済	1	1		2
	文	1	1		2
東京家政	家政	2	2		4
東京情報	情報	1	1		2

東 海	体育	1	1		2
東京工科	工	1	1		2
	応用生物	1	1		2
東京慈恵会医	医・看護	1	1		2
東京電機	工	2	1		3
	未来科学	1	1		2
東京理	理工	1	1		2
	工	1	1		2
	理	1	1		2
桐朋学園	音楽	1	1		2
東 洋	経営	1	1		2
	理工	1	1		2
日 本	文理	1	1		2
	法	2	2		4
	工	3	1		4
	理工	1	1		2
日本体育	体育	1	1		2
東京都市	看護	1	1		2
武蔵野	看護	1	1		2
明 治	文	2	1		3
明治学院	文	2	2		4
	法	2	2		4
	経済	3	3		6
	社会	1	1		2

明治学院	国際	1			1
明 星	デザイン	1	1		2
	情報	1	1		2
早稲田	商	1	1		2
神奈川	理	2	2		4
	法	1	1		2
岐阜聖徳学園	教育	1	1		2
金沢工	工	1	1		2
鈴鹿医療科学	保健衛生	1	1		2
同志社	政策	1	1		2
同志社女子	学芸	1	1		2
立命館	文	2	2		4
	産業社会	1	1		2
	国際関係	4	4		8
	理工	1	1		2
龍 谷	文	1	1		2
	社会	1	1		2
	国際	1	1		2
佛 教	教育	1	1		2
大阪芸	芸術	1	1		2
近 畿	総合社会	1	1		2
兵 庫	健康科学	2	2		4
川崎医療福祉	医療技術	1	1		2
西日本工	デザイン	1	1		2
合 計		229	137	29	395

短期大 19名

短期大学	学 科	男	女	計
岩手県大宮古	経営情報	1	1	2
山形県米沢女	英語英文	1	1	2
	日本史	1	1	2
会津大短大部	幼児教育	1	1	2
仙台青葉学院	看護	8	8	16
	子ども	1	1	2
	ビジネスキャリア	2	2	4
仙台赤門	看護	2	2	4
共立女	文	1	1	2
桐朋学園芸術	芸術/演劇	1	1	2
合 計		19	19	38

専修各種学校 25名

専門学校	学 科	男	女	計
仙台医療附看助	看護	5	5	10
東北労災看護	看護	3	3	6
石巻赤十字看	看護	4	4	8
気仙沼病院附看	看護	1	1	2
葵会仙台看護	看護	1	1	2
ボラリス保健看	看護	1	1	2
昭和大医附看	看護	1	1	2
JR東海総合病	看護	1	1	2
横浜医療附看助	看護	1	1	2
横浜中央病附看護	看護	1	1	2
横浜労災看護	看護	1	1	2

短期大学	学 科	男	女	計
久喜看護	看護	1	1	2
東北職能大	看護	1	1	2
東京法律専門		2	2	4
日本デザイナー学院	デザイン	1	1	2
合 計		1	24	25

その他 2名

留學準備	男	女	計
	1	1	2

就職 17名

就職先	業 務	男	女	計
共立フーズサービス	調理	1	1	2
追分ファーム	販売員			

第27回 旧古川市内四校新年の集い

自然災害に負けずに 人生を楽しみましょう

昭47年卒 板垣 宏

新年の集いの参加報告を書いている今日この頃、桜は開花していますが、閉塞感でゆく春を楽しみむ余裕はあまりありません。皆さん、マスクを着用し、桜の下を足早に去り、世の中は新型コロナウイルスにより完全に攪乱されている感があります。

『新年の集い』は、令和2年1月25日(土)に、例年通り上野精養軒で開催されました。本年の幹事校は古川学園高校(旧古川商業高校)。来賓を含めた参加者は



約200余名(古川高校は60名)で、今思えば、新型コロナウィルスがまだ猛威を發揮する前の楽しい集いでした。

第一部は式次第に従い、古川学園高校関東同窓会 石川信行副支部長による四校代表挨拶に始まり、古高は澁谷貴彦校長と伊藤貞嘉同窓会会長から高校と同窓会の現状が報告されました。特に選抜高校野球の21世紀枠の候補になりながら最終的に選考されなかったことや台風19号の被害などについて詳しくお話しされました。

高校野球となると、高校3年夏に、東北大会の決勝で「小さな大投手」と謳われた田村選手を擁する福島県代表の磐城高校に敗れ、甲子園に行くことができなかったことを懐かしく思い出します。

また、台風19号による大崎市の被害が甚大であったことを伺い、お見舞いとともに迅速な復興を心から祈りたいと思いました。

続けて来賓の大崎市副市長の三保木悦幸氏と首都圏大崎連絡協議会会長の草刈文幸氏の挨拶をいただきました。

公演として、あすか清美氏と清美会メンバーによる股旅舞踊ショー



となりました。写真左。あすか清美氏は、遠田郡美里町出身で幹事校の古川学園9期生(昭和40年卒)とのことでした。

幼少から日舞を学び、新舞踊に魅せられ股旅新舞踊に挑戦して、平成26年股旅舞踊全国大会で優勝し、現在、清美会の会主として門弟の育成と東北新舞踊協会の各地方公演や舞台の演出、さらには各種団体のボランティアにも数多く協力されているとのことでした。

私は、股旅舞踊を眼の前で見ただけは初めてであり、あでやかな衣装や振り付けに魅了されました。

第二部は、在京古高同窓会鹿野軍勝会長の幹事代表挨拶に続き、黎明高(旧古女高)同窓会萩原節子関東支部長の乾杯の発声後、懇親会に入りました。

古高昭和47年卒業の同期生(相澤肯英君、同窓会長の伊藤貞嘉君、大友芳夫君、小嶋進君、松木秀一君)が集まり、お酒を飲みながら高校時代の話題に花を咲かせながら、同時代に通学されていた方々とも当時の思い出について語り合

いました。

懇親会終了後、近場の居酒屋、さらには有志の飲み会と夜遅くまで続きました。13時から飲み続け、酩酊した私の脳裏には、当時はお会いしたこともない先輩方の若き日の姿が浮かびました。鉄腕熱血生気満ち 学びの校舎を巣立つとき(凶南歌)。

私事ですが、大学院生の時に1978年6月の宮城県沖地震、企業から大学に異動するタイミングで2011年3月の東日本大震災を経験しました。

宮城県沖地震では電気・水道・ガスのライフラインが止まり、研究活動や日常生活が遮断されたことを思い出します。東日本大震災では、帰宅困難と計画停電に遭遇し、また長く務めた化粧品企業を去る前に友人や同僚と毎夜飲み続



<第27回四校合同新年会 古高出席者名簿>

[四校来賓] (敬称略) 三保木 悦幸 (大崎市副市長)	草刈 文幸 (首都圏大崎連絡協議会会長 S38 古工卒 三本木出身)			
[古高来賓] (敬称略) 伊藤 貞嘉 (同窓会会長 S47卒 米山出身)	澁谷 貴彦 (校長 郡山出身) 佐々木 源 (同窓会副会長 S49卒 田尻出身)			
鈴木 忠司 (在仙同窓会会長 S48卒 中新田出身)	中島 源陽 (宮城県議会議員 S56卒 真山出身) 遠藤 直樹 (同窓会事務局長 S61卒 田尻出身)			
[会員57名] (カッコ内は出身地)				
昭27 氏家 明朗 (岩出山)	昭31 相澤 昭男 (三本木)	昭39 後藤 正 (宮崎)	昭44 山本 政 (新田)	昭47 大友 芳夫 (浦谷)
佐藤 清勝 (中新田)	昭33 高橋 俊裕 (三本木)	昭41 石川 厚 (宮崎)	昭45 佐々木 政 (新田)	昭48 伊藤 健二 (古川)
相原 相和 (色麻)	昭35 佐々木 武磨 (北浦)	昭43 石川 務 (古川)	昭46 藤井 茂 (三本木)	昭51 菅原 敏博 (古川)
浅野 和夫 (東小野田)	昭36 佐々木 義明 (色麻)	昭42 石川 秀 (古川)	昭49 藤井 茂 (三本木)	昭52 早坂 時男 (古川)
尾崎 光彦 (田尻)	昭38 鹿野 軍隆 (東大崎)	昭40 石川 秀 (古川)	昭50 藤井 茂 (三本木)	昭53 早坂 時男 (古川)
門脇 喜代志 (東大崎)	昭39 鹿野 軍隆 (古川)	昭41 石川 秀 (古川)	昭51 藤井 茂 (三本木)	昭54 早坂 時男 (古川)
門脇 敏研 (西大崎)	昭40 我妻 久寿 (古川)	昭42 石川 秀 (古川)	昭52 藤井 茂 (三本木)	昭55 早坂 時男 (古川)
門脇 研一 (西大崎)	昭41 我妻 久寿 (古川)	昭43 石川 秀 (古川)	昭53 藤井 茂 (三本木)	昭56 早坂 時男 (古川)
平野 正志 (長高)	昭42 我妻 久寿 (古川)	昭44 石川 秀 (古川)	昭54 藤井 茂 (三本木)	昭57 早坂 時男 (古川)
三塚 武志 (松山)	昭43 遊佐 義男 (古川)	昭45 石川 秀 (古川)	昭55 藤井 茂 (三本木)	昭58 早坂 時男 (古川)
横山 武吉郎 (志田)	昭44 石室 達夫 (古川)	昭46 石川 秀 (古川)	昭56 藤井 茂 (三本木)	昭59 早坂 時男 (古川)



ける企画が、自粛のためすべて水泡に帰りました。

そして、昨年3月に大学を定年退職した今日この頃は新型コロナウィルスです。このように、『新年の集い』に参加された方々の中では、若輩と思われる私でも人生において幾つかの自然災害に遭遇しています。自然の力の前には、人類はまだまだ無力な点を改めて痛感させられました。

しかし、我々は、天命が示されるまでは生きて行かなければなりません。生きている以上、私は現状を楽しみたいと思います。花らんまんの春くれば、紅燃ゆる胸の血を、青春の意気もて包みつつ(凶南歌)。

最後に、2011年3月まで勤務していた化粧品企業のコーポレートスローガンをご紹介しますと思います。それは、「一瞬も一生も美しく」です。「美しく」を容姿ではなく、「心の持ちよう」と考えていただければと思います。

年齢を重ねても、「美しく輝いて見える瞬間がある」ということです。『新年の集い』に参加された古高の関係者は、私の眼には、「皆さん美しく」そして輝いて映りました。

会員による自由投稿

古高野球部 幼き日のスター達と500本ノック

昭36年卒 江崎 肇

小学3年から卒業まで私の毎週末は、古高野球部の観戦でした。



築高定期戦：主将宣誓江崎

私の中で絶対的スターは投手と三塁手。

小3の時の三塁手が葉問屋で就職研修中、見学がてら激励しました。また東北大会決勝まで投げたエース宅を訪ね「前の広場にいます」と伝言。10分後、明らかに迷惑顔で彼が出現するや、私は「やっ」と第一球を投げ、至福の時間が始まりました。

「君上手いな」「うん 3年生で一番だよ」

小4の春、三塁手の小柄で色黒のこのスターがトンネル、気仙沼に敗退。

後刻、彼が下宿先から向かう「藤の湯」で待機。湯船に入るや「エライ見た」「構えが衣文掛けの様に固いよ」「強打も一歩目のフットワークで」など6歳から野球専門誌で学んだことを進言。

「そうか衣紋掛けじゃ、ダメだなあ」と真面目に伝えてくれます。古高のスターは皆優しいのです。私の仲間は古高生を恐ろしくて敬遠しますが、私は野球部員だけは平気でした。

5年時、スターの骨折を聞き、

心配で母に上等なりンゴを一個買ってもらい見舞います。彼は天井から吊るした紐に患部を通し唸り声。私に「よく来た、入って」と招き入れます。弟がいらないので、いつも私に優しい。彼に攻撃的な守備を学びました。帰りに学生服の写真にサインしてもらい、翌日仲間に見せると、いつもスター達の話を「嘘だ」と無視する連中も「いいなあ」と大騒ぎ。私は鼻高々でした。

6年時のスターは、地味で失策の少ない人。2人は甲子園が話題、「君は古高で甲子園を目指すんだな」、私「気仙沼は遠いし、仙台は親が反対かも、やはり古高かなあ」。

中学1年時かと思いますが、古高から2人のプロ選手が誕生。私は2度試合を観戦。印象は、実に大人だな。これがプロと憧れます。

古中1年時から真剣に甲子園が目標です。古中は県下の強豪。でも将来の古高の戦力を推量すると、進路が分散し過ぎて駒不足でした。

2年夏、精鋭石巻地区の調査目的で石巻中に転校し、石巻での将来戦力を分析。結果、充分に甲子園に届く確証を得ますが、秋頃、石中、牡鹿郡の両エースが仙台の進学校、私学へと進路変更。仕掛

人の私までが、叔父から「石巻商高を出て商売を手伝え」と。

3年の春、夢破れ古川に逃げ帰り、県大会は古中出場し、一回戦敗退も、私は三安打。仙台の私学二校から誘われて母に相談中、町内の長老の鶴の一声「古高に入れ」で決着。

古高の思い出は、何といっても500本ノック。先人達が古高で甲子園を目指す場合、鍛え抜いて到達するこの道は理解できません。事実、私はこれに耐え、克服した確信があります。

300本過ぎから足の運びが楽になって、その先は正に上達エリアと実感しました。2年の夏から急に自他共認める守備力の大進歩です。

3年夏は、因縁の石巻と四強をかけた一戦。試合前の整列。目前に、親友達がずらっと並んだ違和感に、運命を感じた一瞬でした。古高は善戦1対2で惜敗。県下初のテレビ試写中継試合でした。

私は500本ノックを考えたら達に恩返し的美技。三遊間を抜けたらワンサイドピンチで両校が驚く堅守。ベンチの大学生コーチが「見たことの無い神技」と初めて誉めました。

大会の講評評価で、遊撃手3人材、東北・川島君、石巻・阿部仁君と並び評されました。

大会後、私が釜石の名門社会人野球部へ内定した頃、東北学院大に償還なしの奨学金で熱心に勧められ入学へ。進路変更しました。幼き日のスター達と同様、母校の現役の野球部員も、また愛すべき仲間には違ありません。

令和元年度 年会費・賛助金納入状況一覧 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

同窓会活動の財源としての年会費並びに賛助金を、皆さまにご協力いただきありがとうございます。納入了れた方々のご芳名を記して、お礼に替えさせていただきます。

	氏 名														
昭17	笹原 猛														
昭19	青沼 康男														
昭20	高橋 昭典														
昭22	大場 孝夫	松本 慶蔵	結城 雅巳												
昭24	我孫子 静夫	門脇 健	小林 昭	齋藤 馨	三浦 澄能										
昭26	鈴木 俊男	角田 啓輔	谷地 森 税												
昭27	跡部 太一	天野 仁二	氏家 明朗	大内 史彦	太田 徹	佐藤 清勝	中森 高								
昭28	中川 裕雄														
昭29	岩渕 瑞穂	近江 誠一	金原 章郎	金村 繁	佐藤 興市	佐藤 茂	佐藤 廣	関 信良	関口 克己						
	高橋 清亮	高橋 滉	高橋 勇悦	長浦 稠	早坂 清吉	八尋 恭平	湯本 良師								
昭30	相原 相	浅野 和夫	尾崎 光彦	門脇 喜代志	門脇 敏明	岸 孝仙	京極 恒由	佐々木 武彦	佐々木 豊						
	佐藤 輝久	瀬戸 順悦	曾根 研一	高橋 廣	塚田 容三	手島 篤郎	二階堂 幸男	平野 武	三塚 正志						
	師山 政夫	横山 武	渡辺 吉郎												
昭31	阿部 進	相澤 昭男	安住 榮喜男	生亀 功	大石 隆一	木村 智明	熊谷 正俊	福原 克彦	松谷 嘉男						
	森 茂樹	森谷 文彦													
昭32	遠藤 康光	大森 英樹	北村 武行	木戸 秀彦	佐々木 悟朗	下屋 勝	竹谷 靖夫	野田 利美	沼倉 和雄						
	門間 俊二														
昭33	大友 正行	大山 隆志	小堺 勉	斎藤 龍次郎	佐々木 光一路	菅原 富男	鈴木 邦夫	鈴木 節夫	鈴木 将夫						
	高橋 俊裕	兔原 正勝	野村 高義	早坂 英郎	三浦 義明	森谷 拓夫	結城 陸夫	渡邊 紘也							
昭34	青沼 行雄	宮野 貞司	村上 金吾												
昭35	阿部 信雄	伊藤 勝利	遠藤 文雄	今野 正弘	佐々木 恭二	佐々木 武磨	佐々木 庸二	我妻 一美							
昭36	江崎 肇	大杉 義明	大益 弘	片倉 康	鹿野 軍勝	菅野 俊次	児玉 隆行	齊藤 武夫	佐藤 宗博						
	宍戸 俊一	鈴木 幹	高橋 幸裕	藤本 義明	枡澤 敬	松崎 仁也	吉田 二郎	我妻 幾久寿							
昭37	宍戸 照男	渋谷 孝	杉野 邦熙	千坂 孝夫	中鉢 泰平	本田 美喜夫									
昭38	阿部 重人	飯塚 洋	大曾根 昇	菅野 英俊	木村 康之	佐々木 恭次	菅原 清春	宮本 信夫	遊佐 義男						
	氏名不詳														
昭39	石堂 達夫	上野 正司	菊地 忠信	後藤 雍正	笹原 誠一	渋谷 栄男	菅原 静	千葉 則道	細野 利行						
	吉田 雄														
昭40	大友 泰司	高橋 三千雄													
昭41	相澤 健二	石川 厚	金澤 茂	狩野 民生	菊地 務	今野 忠雄	佐々木 宗實	渋谷 量	高橋 秀之						
	八木 正志	渡邊 幸之													
昭42	伊藤 倉雄	遠藤 隆一	大友 文博	木村 智則	酒井 信一	佐々木 昭美	佐々木 敬悦	佐々木 文安	佐藤 勉						
	澁谷 誠一	三浦 和夫	森谷 里美	門田 芳司											
昭43	遠藤 卓三	佐々木 博	田口 義昭	門間 勝											
昭44	相澤 次雄	岡村 明	鈴木 信正	角田 耕一	山中 政法										
昭45	荒川 忠一	猪股 謙二	岩瀬 昭典	内田 和博	小畑 伸一	角張 信隆	佐々木 質	只野 祐	馬場 博						
	藤井 茂樹	茂庭 進													
昭46	今川 和彦	遠藤 孝	笠間 邦彦	加藤 伸	鈴木 博	森谷 隆									
昭47	相澤 肯英	相澤 司	板垣 宏	伊藤 貞嘉	大友 芳夫	小嶋 進	菊池 精治	佐々木 保	高橋 光						
	松木 秀一														
昭48	伊藤 健二	伊藤 靖洋	石川 克城	小川 邦博	貝 修二	加藤 敏朗									
昭49	早坂 正	磨 秀晴													
昭50	早坂 明彦	柳川 公明													
昭51	円田 豊	菅原 博之	早坂 時男	道家 篤夫	森谷 浩一										
昭52	阿部 眞	高橋 忠悦	平野 幸三												
昭53	浅野 正則	遠藤 淳													
昭54	松村 一三														
昭55	亀井 明	佐々木 洋朗													
昭56	佐々木 治道	高橋 貞幸	高橋 滋	松浦 正											
昭57	赤間 英一	中川 健志													
昭59	高橋 克嘉														
昭62	渡辺 能央														
平01	小嶋 浩二														
平08	高橋 常幸														
平11	菊地 宏幸														

『年会費・賛助金
ご協力のお願い』

年会費および賛助金の
ご協力ありがとうございます。
令和元年度年会費納入
者は記載のとおり245
名で、そのうち賛助金協
力者は169名でした。ご
支援大変感謝いたします。
年会費は、物故者およ
び転居先不明の方々が多
く減少傾向にあり、賛助
金の占める割合が増えて
きております。
引き続き同窓会活動の
為に是非賛助金も併せて
ご支援くださいますよう
お願いいたします。
在京同窓会事務局

会員通信

〔四校新年会案内返信ハガキ通信欄から〕
 ●悠々自適の生活を送っております。91歳になりますが、近所の散歩を楽しんでおります。(S22松本慶蔵)
 ●残念ながら欠席させて頂きます。本年に卒寿を迎えることとなり、まずいづれお会い出来るものと思っております。宜敷くお願いします。(S23半田慶男)

●年末に色々の学友の訃報に接し、心を痛めました。令和2年の年央に90才を迎えます。年令相応の体力はありますが、遠出は遠慮しています。(S24齋藤 馨)

●2018年交通事故にあい歩行うまくできず。車両運転高齢者、小生にぶつかるとまで小生の所在把握してないという。元気でいます。(S26鈴木俊男)

●急性心不全により入院中。(S29高橋 滄)
 ●兄・健逝去の際は、お世話になりました。又ご遠方の所、ご焼香を賜わり心よりお礼申し上げます。尚、生前のご厚誼には本人も深く感謝しているものと思えます。有難うございました。(S30門脇喜代志)

●長い間、最多の出席率を誇ってきた昭和30年組だが、年々1人、2人と鬼籍入りが多くなってきており、寂しい限り。残り人生を大事に生きていきたい。(S30門脇敏明)

●昨秋、野間春美さんと知人のオペラ歌手夫妻が「魔笛」の一部を共演した。曾根氏を誘って鑑賞に出かけた。あとで二人のちよっと驚いた様子を見て楽しかった。(S30高橋 廣)

●ウインドウズ7のサポート終了にそなえ、新しいパソコンを購入しました。メールやデータの引越に四苦八苦しています。あと何年使えるやら。(S30塚田容三)

●80才を過ぎ体力、知力の衰えを感じてますが、今の処元気に過しております。(S33大山隆志)
 ●2019年1月より、週3回の透析となり、8月には頸椎の手術、また新年早々腰部脊椎間狭窄症で入院手術の予定の状況ですが、明るく、希望を持ち、2021年新年会には出席の目標です。(S35我妻一美)

●古希の野球で埼玉クラブに補強され、全国大会ベスト4を目指し手伝うことになりました。最後の全日本と考え活躍できるよう準備中です。まだまだ走れ、肩も劣化してません。(S36江崎 肇)

●干支が一巡し、初めに戻りました。子年です。あと一巡で同期は卒寿90才。夢ではない？(S36高橋幸裕)
 ●人生百年時代と言われるが天の配剤。どんな状況でも必ず月日は流れ始まりと終りがやってくる。今年はいよいよ東京オリンピックです。感動的な場面がこの日本で繰り広げられると思うだけでワクワクです。(S37六戸照男)

●今回こそはと考えておりましたのに、又々私共の行事とバッティングし、申し訳ございません。今だ、神奈川県及び川崎の役員として頑張っております。(S38浅野勝吾)
 ●スマートハウスの制御アルゴリズム開発に四苦八苦しております。ボケ防止によい。(S38浅野勝吾)

●「ふるさと探訪ツアー2019」を拝読しました。ツアーガイドの友友さん御苦勞様でした。1月に臍臓がんが見つかり、5月に手術。目下、闘病生活中のため、新年会を欠席させていただきます。よろしくお願いいたします。(S38高橋忠世)

●台風の影響で混乱いたしました。皆様はいかがでしたでしょうか。(S41金澤 茂)
 ●35年前空手の合宿稽古で泪した親子(小学3年)親子で報告に来てくれました。小生の涙腺が緩み、悪戯鬼に!!(S42森谷里美)

●地元を愛しており、自治会役員を続けています。現在自治会長5年目。他にも自治会がらみの役職に就いており、週末は大忙しです。(S42門田芳司)
 ●現在も顧問として3日/週、勤務しております。(S43遠藤卓三)

●「古希」を迎え、人生「玄冬」の真只中に在りますが、気持ちは「朱夏」の如く、仕事や趣味を謳歌しています。(S43田口義昭)
 ●放送大学大学院生活、7年目を迎えました。古稀。「チバニアン」資料あり。何となくうれし知らせ。(S44岡村 明)

●ご盛会をお祈りいたします。他の仕事と重ならないときは、出席したいと希望しています。(S45荒川 忠)

●年齢とともに、1年が過ぎるのが早く感じます。オリンピックを楽しみに元気で暮していければ、それが良しと思っております。(S46遠藤 孝)

●2020年東京オリンピック。伊豆市では自転車競技が開催されるので、ボランティアをやる予定です。(S50柳川公明)
 ●2019年8月末に、そごう西武を退職し、同11月に再就職しました。(S52玉木文夫)

●還暦を迎え、節目の年となり、もぐくり補助金の仕事に、臨時ですが、就くことができました。(S53浅野正則)
 ●研究開発型スタートアップ企業のインキュベーションを支援しております。(S55佐々木洋朗)

●12月末をもって35年勤務した日本たばこ産業(株)を卒業しました。しばらくの間は充電です。(S56佐々木治道)
 ●ゴスペルをやっております。1/26が六本木CLAPSでライブがあります。1/25はハリハールで残念ながら参加できません。(S56菅原祐二)

●心よりご冥福をお祈りいたします
 後藤 雅久氏(昭20年卒) 令和元年6月10日
 春田 紘輔氏(昭27年卒) 令和元年6月7日
 一彦高同窓会相談役 令和2年6月7日
 大友 庸雄氏(昭29年卒) 令和元年8月5日
 佐藤 廣氏(昭29年卒) 令和元年10月10日
 一前高同窓会事務局長 令和2年1月10日
 小松 伍郎氏(昭30年卒) 令和元年10月3日
 早坂 尚氏(昭35年卒) 令和元年12月1日
 平野 文博氏(昭42年卒) 令和元年12月14日

●新型コロナウイルスの影響で総会が中止となり議案などの審議・決済方法など非常事態対応で役員や事務局の方々お疲れさまでした。また寄稿文の執筆をお願いされました方々もこれまでとは全く異なった環境でお忙しい中、寄稿頂きありがとうございます。(大友)

編集後記

●還暦を迎え、節目の年となり、もぐくり補助金の仕事に、臨時ですが、就くことができました。(S53浅野正則)
 ●研究開発型スタートアップ企業のインキュベーションを支援しております。(S55佐々木洋朗)
 ●12月末をもって35年勤務した日本たばこ産業(株)を卒業しました。しばらくの間は充電です。(S56佐々木治道)
 ●ゴスペルをやっております。1/26が六本木CLAPSでライブがあります。1/25はハリハールで残念ながら参加できません。(S56菅原祐二)

複雑な税務問題の相談に応じます
税理士鈴木博事務所
 税理士 **鈴木博** (昭和46年卒)
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-5-1 第37森ビル1階 (虎ノ門合同事務所)
 TEL 03 (3433) 0481 FAX 03 (3433) 0493
 E-mail : hiro0917@toranomom-ssta.com

TECHNOLOGY of MAGNETIC PRODUCTS

EMC対策部品

- ノーマルモードラインフィルター
- コモンモードラインフィルター

チョークコイル

- スイッチング電源用プーストチョークコイル
- インバータ家電PFC用プーストチョークコイル

TMP株式会社
 代表取締役 佐藤 勉 (昭和42年卒)
 神奈川県大和市大和南2-1-16 大和ホワイトビル 7F
 TEL 046-260-6788 FAX 046-260-1624